

証 明 書

株式会社 メルコエアテック

代表取締役 成瀬 義勝 殿

東京都中央区日本橋茅場町2丁目9番8号



友泉茅場町ビル
財団法人建材試験センター
理事長 大高 英男



平成14年 6月14日付けで申請された以下の製品は、次の告示に該当することを証明する。

平成14年 7月17日

1. 対象製品

商品名：「温度ヒューズ連動防火ダンパー」

2. 該当告示及びその内容

平成12年建設省告示第1369号第1第二号に定める防火ダンパー

3. 申請内容の説明

詳細を別添1に示す。

4. 証明の条件

本証明は、申請者の提出資料に基づいて判断したものである。提出資料の内容に含まれないものもしくは異なるものについては、証明の対象外である。

当該製品の取り付け要件、遮煙性能及びヒューズの作動要件については、証明の対象外である。

別添1

申 請 内 容

1. 商品名
「温度ヒューズ連動防火ダンパー」

2. 申請の概要（申請者の提出資料による）

2-1.製造者名
株式会社 メルコエアテック

2-2.製品の形状・寸法等
製品の形状及び寸法を表1に、羽根の寸法を表2に示す。

表1 製品の形状及び寸法

単位：mm

形名	適用 パイプ径	開口面積 (m ²)	寸法							
			φA	B	C	D	E	F	G	φH
AT-100	φ100	0.007	99	260	95	86	137	96	52	96
AT-150	φ150	0.016	149	260	95	111	187	122	77	146
AT-200	φ200	0.030	199	300	135	136	237	148	102	196
AT-250	φ250	0.048	249	300	135	161	287	173	127	246

表2 羽根の寸法

単位：mm

形名	羽根寸法		羽根枚数
	φa	b	
AT-100	93	87	丸型1枚
AT-150	143	137	丸型1枚
AT-200	193	187	丸型1枚
AT-250	243	237	丸型1枚

2-3. 製品の組成及び構成

製品の組成及び構成を表3に示す。

表3 製品の組成及び構成

単位：mm

品番	名称	組成及び構成
01	ケーシング	材質：熱間圧延軟鋼板 SPHC (JIS G 3131) 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 厚さ：1.6
02	羽根	材質：熱間圧延軟鋼板 SPHC (JIS G 3131) 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 厚さ：1.6
03	羽根軸	材質：機械構造用炭素鋼鋼材 S20C (JIS G 4051) 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 径：φ8
04	天吊金具*	材質：冷間圧延鋼板 SPCC 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 厚さ：1.2
05	温度ヒューズ*	融点 72・120℃
06	検査口*	材質：熱間圧延軟鋼板 SPHC 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 厚さ：1.6
07	開閉操作レバー*	材質：熱間圧延軟鋼板 SPHC 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 厚さ：1.6
08	ヒューズ取付金具*	材質：熱間圧延軟鋼板 SPHC 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 厚さ：1.6
09	羽根ストッパー	材質：熱間圧延軟鋼板 SPHC (JIS G 3131) 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 厚さ：2.3
10	スプリング*	材質ステンレス鋼線：SUS304 表面処理：エポキシカチオン電着塗装 径：φ1.4

*：証明対象外

2-4. 製品図

製品図を図1～図3に示す。

単位:mm

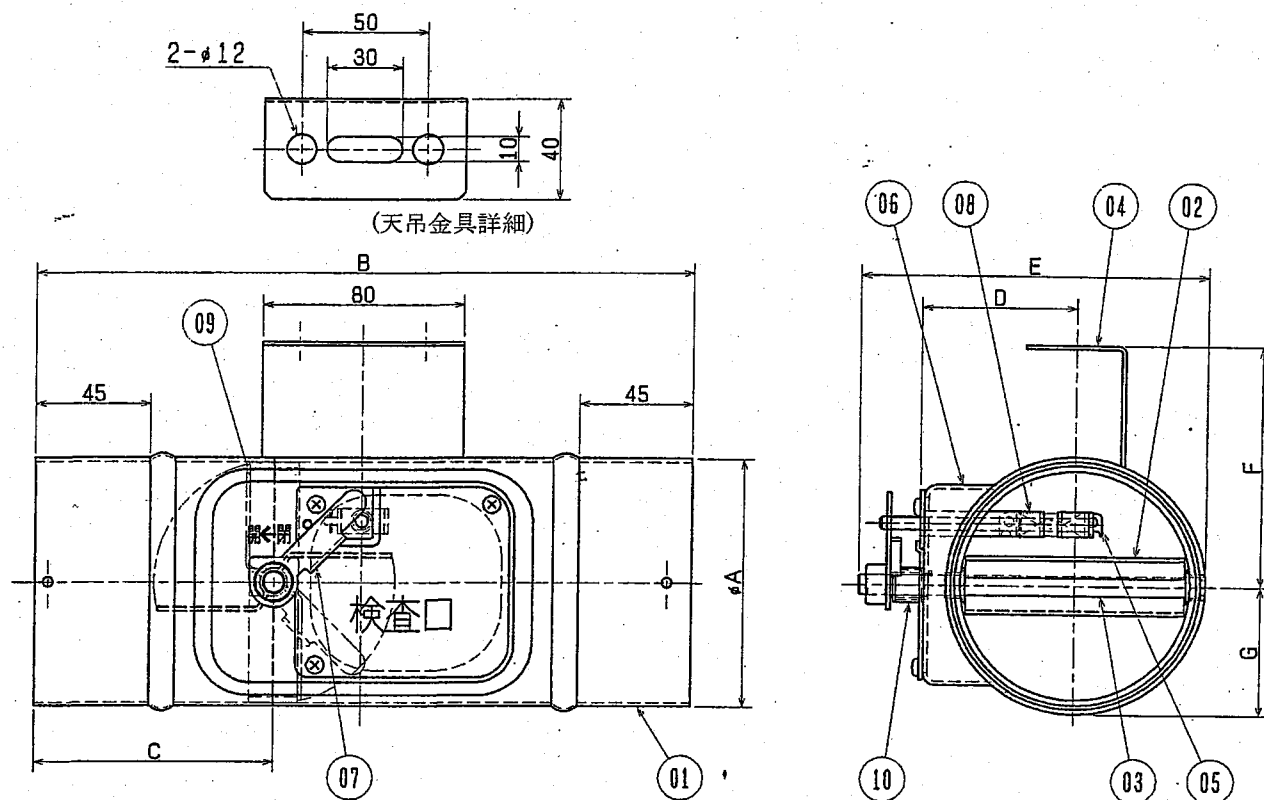


図1 製品図

単位:mm

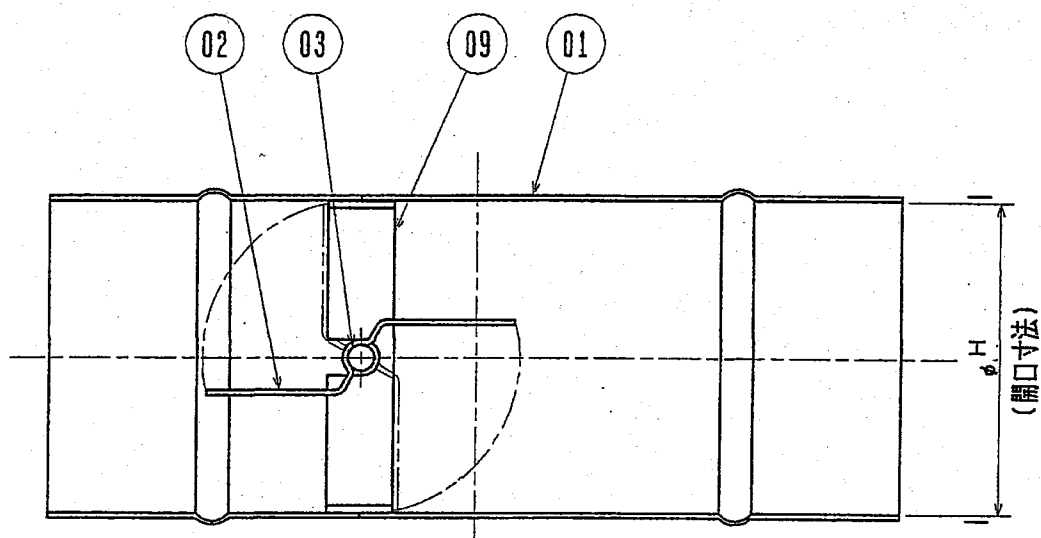


図2 製品図

単位:mm

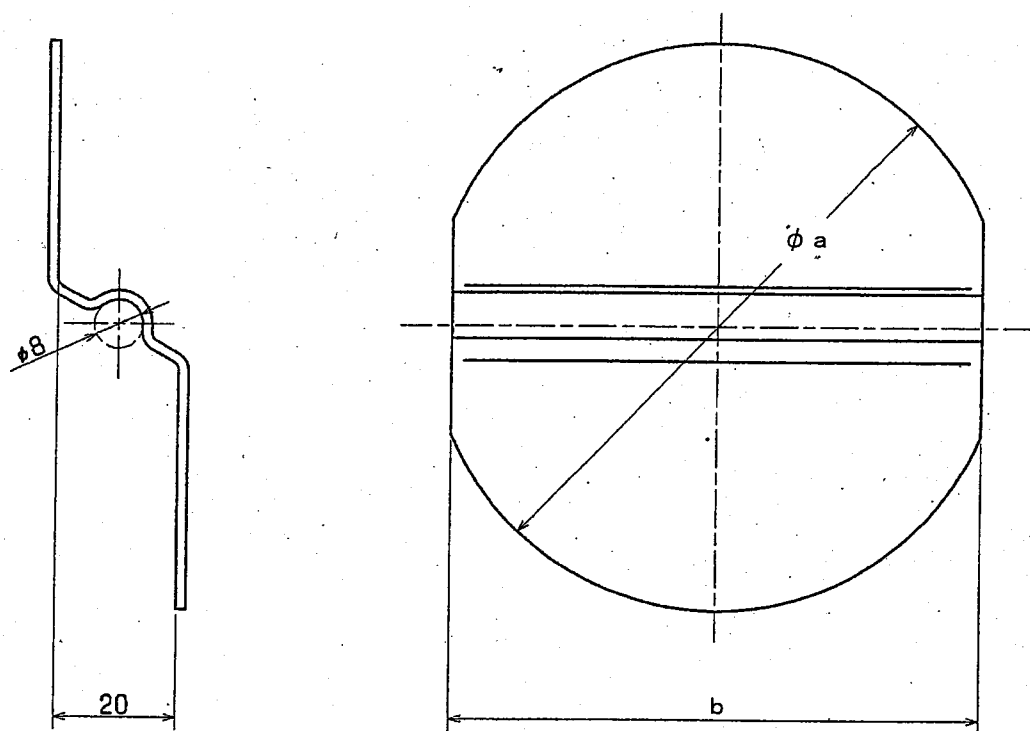


図3 製品図 (羽根部)

3. 証明の根拠

3-1. 申請製品の概要

申請された製品は、羽根及びケーシングを厚さ 1.6 mmの熱間圧延軟鋼板 SPHC で構成しているものである。

3-2. 告示の記載事項

平成 12 年建設省告示第 1369 号第 1 第二号に該当する構造として、「鉄製で鉄板の厚さが 1.5mm 以上の防火戸または防火ダンパーであること」と定められている。

3-3. 考察

申請製品は、羽根及びケーシングを厚さ 1.6 mmの熱間圧延軟鋼板 SPHC で構成しているが、熱間圧延軟鋼板は鉄材の一種であり、鉄製とみなすことができる。なお、開口径の大きさが異なっても、同一の材料を用い、かつ必要厚さを確保しているため、ダンパーが閉鎖した時に閉鎖状態が保持されれば、火炎が通る隙間を生じないことから、防火上の影響はないものと判断できる。

したがって、「外壁用温度ヒューズ連動防火ダンパー」は、平成 12 年建設省告示第 1369 号第 1 第二号に規定される防火ダンパーに該当する。

4. 証明担当者

仲谷一郎、佐伯智寛